



みんなの「なんなーの?」を伝えるこども記者のための新聞(毎月1回発行)

信毎こども記者ニュース

こども記者クラブ(信濃毎日新聞地域活動部) 〒380-8546 長野市南県町657
TEL 026-236-3110 FAX 026-236-3193 電子メール t-chiiki@shinmai.co.jp

no.58

こども記者として活躍してくれた6年生から



りんご県の企画が面白かった。みんなの面白いアイデアで、りんご県はどんどん成長しているんだと感じました。これからもりんご県をもっと成長させてほしいと思います。

なっちゃん(佐久市)

クリスマス、お正月、遠足などについて自分の思いを書いて送ることができてよかったです。これからもこども記者クラブのみんなで、面白いこども新聞を作ってください。

村松秀俊(長野市)

クリスマスのアンケートをがんばって書きました。中学生になったら、弓道をやりたい。あと、ロボット部でロボコンに出てみたい。

虹村はるか(飯山市)



JR駒ヶ根駅近くの商店街で開かれる「子育て地蔵尊すくすく縁日」のことを書いた記事がけいさいされて、年間大賞に選ばれてうれしかったです。

東谷和美(駒ヶ根市)

これからもがんばって長野県のことを伝えてほしい。

萱津亮太(長野市)

下諏訪宿について取材したのが思い出です。江戸時代に天皇の妹和宮さんが食べたというお料理を食べました。とてもおいしかったです!

元ボニテ(松本市)

自分がしょうかいした「松本山雅劇場 松田直樹がいたシーズン」という本の記事がこども記者ニュースにのってうれしかった。また、季節ごとにこども新聞でいろいろな募集があって楽しかったです!これからは妹にがんばってほしい。

上原優明(上田市)

地元の飯田でこどもスクールが開かれたことが思い出。きょうりゅうのペーパークラフトを作るのが楽しかったです。それと、県小学校6年3組が取り組むパネルシアターの記事をみんなで書いたことは、クラスの思い出になってよかったです。

しゅんちゃん(飯田市)

グレート☆無茶さんを取材したことが思い出。すごくうれしかったです。自分のやりたいことをかなえてもらってありがとうございます。やりたいことが本気なら、行動を起こすことを、中学生になってもこころがけたいです。

空の兄(佐久市)

内山紙つくりや松本民芸家具で本立てを作ったことが楽しかった。どの取材教室でもこども記者になっていなければならないような貴重な体験ができてよかった。知識もついたし、その人の話を通してとても大切なことを学べたと思う。

音琴菜依(松本市)



消防署の取材が思い出に残っています。横田栄一さんの組子細工や小出文生さんの竹の体験などが楽しかった。どの取材教室でも、メモをするのをがんばりました。北信だけでなく東信、中信、南信でも取材教室を増やしてほしいです。

赤井峻真(長野市)

ほくは、ロボットとロケットのこどもスクールが面白かったです。みんなで活動できてよかったです。

そうちゃん(佐久市)



左官職人の仕事を取材したのが思い出です。その時に右こうで作った手形は、今でも大事に持っています。いろいろと楽しい思い出ができてよかったです。

マリリン。(佐久市)

長野市松代町の気象庁精密地震観測室を見に行ったことが思い出です。あと、紙上クリスマス会が楽しかった。中学生になったら、新聞のスクラップもやってみたい!

ふうチン(中野市)



自分の書いたことが新聞にのったのがうれしかった。とてもいい活動なので、これからもこども記者クラブを続けてほしいです。

清水順正(上田市)

